

釜ヶ崎というところ

— スラムの子供の福祉について —

座談会



黒川さん

◇ドヤの街

宮田 戦前と戦後、ドヤ街はどのように変貌したでしょうか。
吉田 明治三十五年頃は十軒くらい、大正十五年が六十軒くらい、昭和三十四年には旅館は二百軒余りという統計が出ています。

鍋島 警察の台帳には二百軒くらいしかありませんが実際は約三百軒位あります。戦前とは比較にならない程多い。
石井 殆んど山王地区、釜ヶ崎に集中している。

宮田 釜ヶ崎というのは通称でしょうね。鍋島 東入船、西入船町付近一帯を指して言うんです。

石井 西成区のドヤ街の旅館が普通の旅館とどう違うかというと、全然、食事が出ない。

出席者

- | | |
|----------|----------------|
| 吉田好美 | 西成警察署防犯少年係長警部補 |
| 鍋島浅吉 | 西成警察署光春捜査係捜査部長 |
| 石井太助 | 西成警察署防犯課 巡査 |
| 伊藤勝 | 西成警察署防犯課 巡査部長 |
| 井本シエ | 西成区民生委員、保護司 |
| 黒川浅儀 | 西成区社協青少年部代表 |
| 田中起代子 | 西成警察署防犯課 巡査 |
| 司会 宮田秀太郎 | 大阪少年補導協会 専務理事 |

いのが特徴です。それと、見も知らん他人数人と相部屋で泊るんです。大体三人か四人位の相部屋で一泊五十円位、少し上等になると百円位で泊れる。普通の旅館ですと窓に木のワクがつけてある旅館は余りない。ところが西成のドヤ街の宿屋は全部窓ワクがついている。ふとんを窓から持って逃げられないようにしてある。

宮田 泊る場合、住所や名前は書くんですか？
石井 一応書くことになっていますが、本



井本さん



田中さん



鍋島さん



石井さん



伊藤さん



吉田さん

当の名前は書きませんね。

宮田 三百軒に近い旅館に泊っている人数、ドヤ人口は何名くらいでしょうか。
鍋島 客室は五つ設けないと旅館の許可は下りない。平均すると、階上階下で六十も部屋があるところもある。一部屋三人、四人と平均しても、かなりの人数になる。

宮田 一軒の旅館に三十名としても九千人ですね。
石井 そんなことじゃ書きませんね。

宮田 アパートも随分多いようですね。

吉田 現在約七百くらいある。中には小さな家を改造して、小さく二畳くらいに仕切ったものもあるが、そんなのを除外しても約七百はある。その人口は簡易宿よりもウンと多い。

◇立ちんぼうで暮す人々

宮田 どのくらい生活費があったら、くらせるの。
伊藤 百円あったら生活できるようです。
石井 食事は、大体井が十五円、これは朝食べたら、昼はもう食べんでもいいくらい山盛ある。夜は二十円くらい。タバコは拾って巻き直したのが一箱十五円。宿賃は三十円ないし五十円。だから百円あれば一応やっていける。

宮田 釜ヶ崎付近へ行くのと働き盛りの人達が、昼間から町の辻々に大勢立っていますね。あれは何をしているんですか。
石井 安定所であぶれた人が、食べられないので着ている服を脱いで売る。(笑) それを買った人が、またほかの人に少し高く売る。結局露店市場みたいな恰好のところ

がある時間の間だけできる。それから、朝八時ころに、安定所からあぶれた人達が

集る。そこへ手配師というのがきて、そのあぶれた人達を集めて連れて行く。その手配師が来るのを、彼等はあおして立って待っているわけです。それでも仕事のない人達はブラブラしながら泥棒の盗ってきた品物を持ってやる。そういったちよっ、ちよっ和小遣隊に立っている人達もいる。夜になると全然変わる。売春のボン引き、シケ張り(見張りのこと)という連中が立つんです。

鍋島 あそこへはタクシーも行くのをいやがる。あたり屋がいて自動車に体当たりしたりする。最近は少なくなっただけがね。だから一般の人は、今の釜ヶ崎地区あたりを一人ではちょっとよう歩かんでしょね。この間も判事さんと検事さんがこられて案内したんですけど、私が後からついて行きまして先歩いて下さい、と言って、五十米も歩いたら、気が悪いからちよっ、ちよっきてくれ……ということですよ(笑)。私なんか、私服の時でも革靴ははいていけないし、制服のズボンもはけない、時計もしていけないんです。でないとすぐバレる。

井本 西成署の係の人は汚ない恰好をして歩いていらっしやいますわ。それでも彼等は知っていますわ。

石井 上着をいくら変えても肌着が白かった。

しようという運動を、地域の人がされましたね。

井本 あれは商店街と婦人会でやりました。

宮田 運動の動機といいますが?

井本 あの当時、ボン引きが街の通り筋に何間おきか立って、通行人の袖を引き、そのための喧嘩沙汰が毎日毎晩のように起っていた。困るのは善良な通行人だけでなく、飛田筋の商店街の人達も客が寄りつかなくなつて困る。それで商売人が、これを何とかしなければならぬという話し合いをし、又、警察にも協力して貰って、浄化運動を起した。地域の人達はピラを作って通行人に配りました。

鍋島 商店の前に立ったボン引きは通行人に誘いをかけて、部屋へ連れていくと、売春代を先にとつて女は逃げる、部屋へ入る前に、部屋代だといって二千円とる。そこで警察へ訴えても、連中はなかなかつかまらないんです。何故かと言うとボン引にグルグル暗いところを引きずり回され、ほうり込まれたところだし、その家が何々旅館というレッキとしたものではないから、場所が判らない。

井本 この頃、地下の動物園前から市大病院の方に行く道路はとても少なくなつた

たりするとアウトですよ。

井本 日雇いにあぶれた人が立っているでしょう。その中には悪い人ばかりじゃないにいい人もいるんですよ。

鍋島 日雇いでも真面目に行く人はいいんです。だけど三日も、四日も雨で仕事にあぶれたら、ドヤ銭がなくなつて、嫁さんにパンパンをさして、自分はシケ張りをする、そんな哀れな場面も時々ある。

◇ 売春防止法をくぐって暗躍

宮田 売春につきもののボン引きのことなどお話ししていただきたいのですが……

鍋島 ボン引きというと暴力団のW組もそれで、ボン引が四、五十人もいます。その中には東京のH大学を出たというインテリもいる。ボン引きを養成するのは天王寺公園等に行つて職にあぶれた連中を引張つてきて養成したり、自分らが警察に入つていて抱えている。女は十人くらいしかいない。十人の売春婦がボスと四十人のボン引きを養っている。もっとも売春行為だけではまとまらぬ金額にならないので、客から旅館などで二千円とか、千五百円貰つたら、女は「ちよっ」とトイレに行つてきます」といって売春をせずそのまま逃げてしま

が、これは警察の取締りのお蔭だとみんな喜んでいきます。去年頃まではボン引きやオカマ(男娼)が立って、みんな恐がって通れませんでした。

宮田 オカマは売春の対象にならないんですか。

鍋島 なりませんけど、大阪市条例六八号で取締っています。罰則はぬるいが罰金はビシビシとります。

◇ 学資よりも酒代の方が大事な親達

宮田 スラムの根底には貧困と無智が横たわっている。そして売春、暴力、ギャングといったものが現象面に出ているんですよ。ところでスラムの少年達について御伺いしたいのですが、不就学児問題から入っていただきましょうか。

黒川 西成区にある小学校は十四校ありますが、そのうちの今宮小学校の校下だけでも不就学児童だけが八十人位あったんです。それを取り上げて学校へ最初入れたのが二十五、六人でした。

田中 最初三十人の不就学児の手続きをしましたけど、いざ学校へ行くようになると二十七人に減つてしまいました。

黒川 これについてはPTAからも、随分

う。そうすると女の回転が早くて、金になる機会が多い。そんな金を分ける。だから一人の女が三人、四人の男を抱えていることになる。組織売春は、そうしないと儲からない。そして一旦組織の中に入ると、逃げられない。売春婦に麻薬を吸わせ、中毒患者にさせる。その麻薬はボスだけが持っている。だから麻薬を買うために売春をやる。こうしてボスとの絆が切れない。女を手に入れるのは家を出してきた娘をねらう。最初少し親切にして、肉体関係をつけて逃げられないようにしてしまふ。

宮田 二十才未満の少女もいるんですね。

鍋島 たまにそういうのがあります。S組、K組にはいるようですが、一般には案外少ない。

宮田 飛田の旧赤線地帯はその後、どうなんでしょう?

鍋島 売春をやっていないとはいえない。売春防止法にひっかかる親方はえらい目にあうから、親方もいわないし、女の子もいわない。女が売春をしても、恋愛で任意のものに行われたものであるとか、いろいろ言い訳をするので、親方に対する検挙の手掛りがかめな場合もあるんでしてね。

宮田 昨年でしたか山王町の入口の方にたくさんボン引きがいる、これを町から追放

意見が出て不就学児童は風呂に入つてないので臭いといわれるので、風呂をこしらえて無料で入れたりました。まだ西成区の一部には現在相当数の不就学児童がいると思ひます。

宮田 萩ノ茶屋、今宮、弘治の小学校の校下はどうですか。

田中 弘治は割合問題はありません。

黒川 簡易宿で生活する人の中には、オヤシは酒を飲んでても、子供を学校へやれば学用品なんか買ってやらなければならぬいから、学校に通わせないと連中がかなりいることは残念ながら事実です。

井本 大体両親とも協力してくれませんか。不就学児童の調査に行つても「子供が行けしませんねん」といいますが、その実は子供を学校へやると、自分らの飲み代が減るといので協力してくれない。

黒川 また長い間失業して、やむを得ず学校へやれない、気の毒な家庭もある。

宮田 義務教育の費用は、役所とかPTAとかで負担出来ないのだから。

黒川 福祉事務所の方で調査したのを聞きますと、生活するだけの収入がある。そして、学校へやるだけの余裕もあるというのがあります。

宮田 どうにか経済的にまかなえる程度の

収入があるのにやらないのは、親に理解がないんですね。
井本 そういふ親が多い。学校みたいなのでもいいという気持がある。
黒川 その点もっと突込んで、義務教育だけでも受けさすようにしないとイケない。

◇のれんに腕おしの不就学、長欠児対策

伊藤 昨年調査した結果によると、長欠児が、中学校で二百二十一名、小学校で百二十九名、不就学児は一昨年の十月の調査では二百三十人くらいという数字でした。現在の不就学児童数はつかめていません。
黒川 対策としては、能力の遅れているのがあるから、特殊学校を作るべきですよ。
宮田 そういふ児童の両親の職業はどういう職業が多いんですか。
井本 私の地区ではバタ屋さんが多い。それから靴屋、靴みがき。
吉田 日雇いの人達の子供もかなりいますね。長欠児の場合両親は昼間は働きに出て家にはいないから子供が学校へ行っては、行っていないかわからない。子供は学校へ行っては、遊んでる。
伊藤 大体、長欠児は不在家庭に多い。
田中 子供の家に行っても、不在家庭が多い

く保護者に会うことができない。日雇いの人には雨で休んだ日でもきてくれというんですけど、出向いてくることは殆んどない。たまに会って、「お子さんの学校の問題で相談したいんですけど」というと、「学校々々といいますけど、家は食べるのに困っていますか……」という。それから小さい子供達が三人、四人で勝手に旅館に泊る。収容施設などから逃げて来た少年は、まず西成の宿屋に泊る。それからお風呂屋さんの脱衣所荒しをやる。西成では貴重品はみな風呂屋へ持って行きます。だから脱衣所に現金なんかがあって収獲が多い宮田 夜なんか子供の保護者の宅に行くような場合どうですか。
田中 私の方は補導だけです。おのぼちゃんかきたかて、つかまえられへん、おこられるだけや……」という。又、親御さんは、「学校にやりたいと思って手紙中です」というんですが、実際はそうじゃない場合が多い。それから、あそこで競輪の車券を売っている。お母さん達も三十分くらいで車券を買って競輪賭博をする。そんな事で夫婦げんかが激しくなるんですね。そんな家から子供達は外へ飛び出して、どうしても悪くなって行く。小さいアパートで親子四人も五人も暮して、夫婦間

係が行われて次から次に子供ができる。子供には十円なり二十円のお小遣いをもたして、両親とも働きに出て、「お金がなかったら悪くなるから、家の子供は十分もたしています」という。学校へやるには、手続きをするために一日、二日休まなければならぬので、ほったらかしている。
石井 中には籍のない人もいて、区役所の方でも実数はわからない。籍を入れる手続きが面倒くさいという人もある。

◇スラムの子の遊び

宮田 不就学の子供達、あるいは長欠児童は、学校へ行かない時は何をしているんですか？
井本 毎日ブラブラ遊んでいますね。なかには酒屋さんへ行って空ビン盗んできて、売ったりして小遣金にするのもある。
吉田 肩拾いなんか多いですね。
宮田 彼等の生活の中に、どんな遊びが取り入れられていますか？
伊藤 ベッタンとか、吹矢。
吉田 中にはバクチをやるのもある
石井 ポール紙を切って数字を書いて……よく小さい子供達が買物の奥さんの財布をとってきてその金を賭けて遊ぶ。
吉田 日雇いの人夫が仕事にあぶれて公園

あたりでバクチをやっているのを見覚えたりするので。子供でも五百円くらい儲けるのです。
鍋島 ビー玉遊び、あれを十円硬貨でやる。それで相当毎日のお小遣いをつくる子もいる。

伊藤 ラムネ瓶に火薬をつめて、下から火であぶって爆発させたり、最近では危険なこともやっていますね。
石井 ロケットの噴射遊びもそうですね。
田中 釘を電車の線路においてべしゅんこにしたりする。

伊藤 電車軌道に石を投げたり、電車に向かって石を投げたり、置石をしたり……
宮田 監督指導がおこなわれていないのですね。それにスラム地区の子供って案外小遣金を持っていますね。毎日保護者から十円とか、二十円とか貰っているようですが、石井 あれは小遣いは十円ずつ貰っても、昼御飯を食べていない。だから昼御飯の代りに十円貰う。それでパンを買って食べるんです。育ち盛りの子供達には十円くらいじゃどうにもなりません。結果は人様の物に手をかけることになる。

◇少年犯罪は集団化する

宮田 ところで少年犯罪は、諸々の悪い条

件に支配されて随分多いんでしょね。
伊藤 西成署では昨年一年間に刑法犯罪で九百六名、検挙して、初犯が四百七十五名、二回目が百二十六名、三回目が九十三名、四回目が六十四名、五回以上が八十三名、となっている。家庭的にみて、両親ありが四百六十五名、両親なし三十七名、父なしが百七十七名、母なしが百十二名、継父二、継母五十六、養父三十、養母十八、孤児九、となっています。
宮田 欠損家庭が大変多いですね。もっとも両親ありといっても、全くの放任じゃ、欠損家庭と余り変りはないですが。(笑)
伊藤 補導上非常にやりにくい点は、刑法犯罪の九百六名のうちに二百二十二名という住居不定者がいる。これは旅館とか、アパートに居住しており、犯罪を犯してこれを逮捕する場合非常にむづかしい。これとぐ犯少年を入れて、昨年不良行為などで捕導したのが千七百九十名います。
石井 事件捜査の上から言うと、売春暴力団が警察に対抗しているいる妨害する姿を子供達が英雄視したり、暴力に憧れる。少年達がグループを作って何かの事情で家を出る。そして西成区の安宿に泊る。すると、宿屋とかアパートには売春の組織の若い者が、自分のヒモツキの女なんかをつれ

ているのに刺激されて、十七、八の子供が安宿とかアパートで情婦をもつようになる。その実態を把握するのが、また非常に困難なのです。又、通行中の女の人对する集団のいたずらがふえている。ところが殆んど届出がない。今年の一月に、一晩のうち連続六件、十七才を頭に十三才まで、次々に襲われています。その中で届出があったのが三件です。その加害者の子供達を調べると、毎晩のように公園とか、地下鉄の暗がりやで晩の九時から十時くらいの間に約三十件位やっていました。それから暴力的な非行のきっかけは、道路などに集まっている子供達の一つの暴力的な組織の会を作る。そういう連中が、あっちの夜店、こっちの夜店へと行く。そしてグループ同志が面を切ったといっけんかをする。
井本 山王の市営住宅の近所に、喫茶店があって、集団が集まる。遅くまでワイワイいって、近所からよく苦情が出る。
◇環境浄化への動き
伊藤 今はよくなっていますが、山王のミドリ公園も、少年の集合場所でしたね。本年二月、中学生が七、八人かたまて、男でブランコに乗って喫煙しているのを発見し、指導しました。最初は女の子がブラ

ンコに乗って遊んでいるところに、おもしろ半分に男の子が後からつづいた。それが動機になって興味を持ち始め、男女の中学生達が毎晩集まってきて、そこで煙草を喫ったりして、ヘンな交際に発展して行った例もあります。

井本 あの公園は民生委員の方々が毎晩八時になったら鍵をかけて、朝七時に開けるようにしたので、大変よくなりました。

伊藤 今年に入ってモデル補導地区にあの地区が選定されて、ミドリ公園の入口のところに、モデル地区という立看板が立つてから、皆さん方の協力であの辺の環境も大分浄化されて参りましたね。

宮田 今年のモデル指定地区になったのは西成のどの地域ですか。

吉田 萩と山王です。西成でも一番少年達にとって環境が悪いといわれている、その地区をよくしようということで指定されたんです。具体的な運動としては旅館問題を採り上げて、旅館にいろいろ問題のある少年が泊っておると警察に連絡していただくようお願いし、その次は、地域で少年補導委員というのを作り不就学児童をなくす運動、それから子供会を作って、子供達の不良化防止を進める。こういう二段構えの計画を進めつつあります。

宮田 黒川さんも井本さんも保護司さんの御仕事もしていらっしゃるんですが、更生率といった点から見てもどうなんでしょうか。

黒川 なかなか直りませぬね。とにかく一人そいう道に入ると、われわれが指導しても再犯を犯しているのが多い。

井本 私は多い時なんか二十人担当していましたが、そのうち更生する人は本当に少ない。更生する子もありますが、大体はあきません。

黒川 単独でやっているのは、比較的直りやすいが、グループの連中は難かしいですね。

◇ 新しい地域づくりのために

宮田 西成区が全国的に有名になっていますが、問題の地区は西成区の一部の問題であることは理解できます。その一部の地区ではありますが、スラムの通俗性として、定着性のない人達が多いからどうしても責任もないし、社会学的立場を採っている人達からは解体地域ともいわれる。その問題地点をどのようにしたらよいか、そういった点でご意見を……。

黒川 大阪市の方も松本民生局長が西成のスラム街浄化に、非常にお力添を願っており、又、朝日新聞社の事業団から多少資金を醸出して戴いており、大変喜んでます。

勿論地もとの西成区の社会福祉協議会においても、区全体の問題として採り上げられています。西成市民館の隣の空地に無断で立てられていたバラックも最近ようやく取除かれ、市民館の増築が決まりました。こうして付近の環境の浄化を進めるために、あそこでいろいろな対策を講じる話が進んできました。近々具体化するでしょう。

吉田 福祉施設を作るといふことは困難な問題もあるんですよ。地元の静かな抵抗があるんじゃないですか。辛直に具体的に言えば、あのような状態によって営業が成り立っている人達からの抵抗がある。

黒川 仕事があっても果して仕事をするかどうかわからない層もありますね。私は大阪府の内職あっせん所連合会の理事長をしていますが、府下で百十カ所程内職あっせん所がある。仕事が相当あるので一つあの付近にあっせんしようと考えてます。しかし場所も相当いるし、いろいろの問題があるので、未だに具体化していません。

宮田 明るい西成区を建設するために、色々御骨折を願っている訳ですが、少年達のためにも皆様の御活躍を期待しています。